

※個人が “出来ている” “出来ていない” ではなく、事業所全体がどうなのかをご記入ください

## スタッフ個別評価内容とりまとめ 外部評価

(運営推進会議 令和1年10月9日開催)

### 1. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重) について

◆前回の改善計画に対する取組み状況

◆今回の自己評価の状況

(全職員へアンケート調査)		よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	17	2	
2	本人の当面の目標「～したい」が分かっていますか?	1	17	2	
3	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりが出来ていますか?	1	13	6	
4	実践した (関わった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	13	2	2

出来ている点 (全職員へアンケート調査)
① 「気付き、考える、行動する」等、行動目標は出来ている ② 担当の方に関しては出来ている (4) ③ 全員が計画案に沿って努力していると思う ④ 教育システム・環境のお陰で、職場全体が踏み込んだ行動が出来るようになった (例) 個々の症状変化における投薬リレー ⑤ ヒヤリや事故報など、それに対するの検討時間を持つことで、情報共有が出来る。相談や改善が出来る事 ⑥ 利用者様が立ち上がられた際には、職員どおしが声を掛け合い、利用者様の側に行ける様に出来ている ⑦ 居室にセンサーマットを使用し、速やかに訪室出来ている ⑧ 利用者様の行動から、何がしたいのかを考え、どの様な関りをするのか話し合う事が出来ていると感じる ⑨ 朝礼や気づきがあった時には、その利用者様の目標を振り返り、確認し、把握できていると思う ⑩ 大きな目標に関しては取り組んでいるが、日々の小さな「～したい」に対しては、改めて考えても良い部分があるかもしれない ⑪ 施設内の催し・全体としての関りは出来ている ⑫ 朝礼やミーティングなどで発言は出来ている ⑬ 出来る事を一つでも取り組んでいる ⑭ ・ ⑮ 当事業所と地域との連携を上手く繋げていこうという職員1人1人の想いがとても強いと思う ⑯ 毎月モニタリングをおこない、日々利用者様や家族の声を拾い、確認し、共有している ⑰ 朝礼・個別の関り・カンファレンスで情報の共有は出来ている ⑱ 利用者様1人1人に対する声掛けは意識して出来ている ⑲ コンピテンシーを意識して日々行動出来ていると思う
出来ていない点 (全職員へアンケート調査)
① それが確実に活かしているものもあれば、無いものもある ② 担当以外の方に関しては、なんとなくしかわかっていないように感じます (1) ③ ・ ④ 利用者様持参の衣類や排泄物品の管理 ⑤ 自分自身が一杯一杯で余裕がなく、目標を達成できない事が多かった ⑥ 全体把握が不十分であり、利用者様が転倒してしまう事故があった ⑦ 居室のセンサーマットが ON になっておらず、歩行不安定な利用者様が1人で歩行されていた ⑧ 本人の目標、最終的などころはあまり見れていない事があるのではないかと思います ⑨ 発言する時が少ない ⑩ 「～したい」を改めて聞いてみると、再アセスメントが必要な場合もあるかもしれないので、そういう機会が増えると良いのでは ⑪ 気分転換の為の施設外での活動が少ない。楽しんでもらえるような話し合いが少ない。利用者様の表情が険しい時がある ⑫ 発言は出来ているが、それを守れてなかったり、知らなかった等がある時がある ⑬ 倉庫や物品の整理 ⑭ ・ ⑮ 各利用者様が在宅でどのような生活を送られているのかを把握できていないところがある ⑯ 共有がしっかり出来ていない時がある。ケアプランの確認が出来ていない、日々の業務に追われ、目標まで目が向けれていない ⑰ 個別の関りで上がっていても、浸透・共有出来ていない時がある ⑱ 水分摂取や排泄状況の記入 ⑲ 日々の業務に追われて出来ていない事もあります

なぜ？どうして？できていないのか？その理由（全職員へアンケート調査）

- ① 個々の意識の違いではないか
- ② 何回も見直すことが必要だと感じる
- ③ ・
- ④ 多忙の為、情報伝達共有の欠如
- ⑤ 1人の路用者を気にかけていたら、周りが見えなくなって他の方に寄り添う事が遅くなったり、出来なかった事がある
- ⑥ 1つの物事に固執してしまい、利用者様だけでなく、職員同士の状況も把握しきれていなかった
- ⑦ 居室を出る際の指差し確認不足・センサーマットの重要性を忘れてしまったため
- ⑧ 目の前の課題ばかりを意識してしまって、その先が見えていない時があるのでは
- ⑨ 他の業務に入っていたりして、発言する場がない時がある
- ⑩ ケアマネは手を付けている。ただ、全員がそういう意識を持つと、なお良くなると思った
- ⑪ 業務改善に最近から取り組んでいるが、まだ慣れていない
- ⑫ ヒヤリや連絡帳などしっかり読めていないのではないかと。全員がしっかりと把握する事が大切だと思います
- ⑬ 気になっていても、業務に入ってしまうと時間が無くなり、次の日にとと思うので、出来ない事がある
- ⑭ 「提出したら良い」だけになっており、その後の行動・取り組みが十分に出来ていないのではないかと
- ⑮ **職員1人1人の意識が持てる人と持てない人との差があるかと思います**
- ⑯ 「～したい」の実現に直ぐに答える事の出来ない時や、内容によって難しい事もある
- ⑰ 全職員の周知徹底が出来ていない事がある。理由や背景を伝えていけたら日々の関りも変わってくるのではないかと感じる
- ⑱ 他の利用者様に対応してしまうと忘れてしまう
- ⑲ 目標は意識して行動出来ていても、記録が出来ない事がある

具体的な改善計画

- ① ・
- ② 時間を決めて見直すの良いと思います
- ③ 意識を持ち続ける
- ④ リーダー業務の業務改善・余裕のある職場環境改善
- ⑤ 常に管理者が言っている「家族だったら」等の気持ちで接する事で、寄り添えたり、気付く事で改善されていくと思う
- ⑥ 利用者の把握は勿論だが、職員同士の居場所把握も大切。現場を離れる際には、職員同士での声掛けも必要
- ⑦ センサーマットの重要性（転倒・離設等の危険性）を再度考え、指差し確認を再度周知徹底する
- ⑧ 担当者が目標を理解し、本人の代弁者となれるように努める。朝礼や会議で改善していく
- ⑨ ・
- ⑩ 更に興味を持ち、関わっていく
- ⑪ まだ始まったばかりなので、今後の振り返りで検討をする
- ⑫ 連絡帳など、大事な事が沢山記入されているので、把握し、皆で共有すること。分からない事は、誰かに相談する事
- ⑬ 整理整頓・掃除・片付けが出来る様に考えて時間をうまく使う事を考え、行動をする
- ⑭ 報告・連絡・相談の徹底と、情報の共有
- ⑮ 職員同士の声掛け、又は業務日誌にどんな小さな事でも書き込んで共有する
- ⑯ ・
- ⑰ ・
- ⑱ トイレ後には必ず記入。若しくは他の職員に頼むことも必要
- ⑲ 業務に入っている時に、メモをとるように心がける

運営推進委員様からのアドバイス・意見

- ・利用者の～したいに自分がどう関わっているのか、ほとんどが出来ているという意見だが、出来ていないという少数意見に重点を置かなければならないと思います。
- ・職員は気づき、考え、行動するという視点での取り組みをしています。文字にすることで自分自身の気づきになって良かったという意見もあります。

小中委員様より

- ・豊岡市でも自立支援型ケア会議で、PTや保健師などの助言も頂きながら、利用者のしたいことの実現について検討しています。本人のしたいことは、小さなことでも生きる力になります。実現に向けて応援することが大切です。声に出されない方の声を引き出すことも大切です。サービスは手段であり、目的ではないということを忘れずにしたいです。

舟木委員様より

- ・認知症の方で、やりたいことがその場その場で変わられます。その中でも何か見つけられるといいと思います。

山本委員様より

- ・何がしたいか分からないという方も多いです。その様な方も見つけられるといいと思います。